

取扱いの趣旨

イントラリポス輸液は、副作用として血栓症の患者において凝固能の亢進により病状が悪化するおそれがあること等から、「DIC」の患者には原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【注射】 《平成29年11月27日》

23 播種性血管内凝固症候群（DIC）の患者に対する脂肪乳剤のイントラリポス輸液の投与について

○ 取扱い

播種性血管内凝固症候群（DIC）の患者に対する脂肪乳剤のイントラリポス輸液の投与は、原則として認めない。

○ 取扱いを作成した根拠等

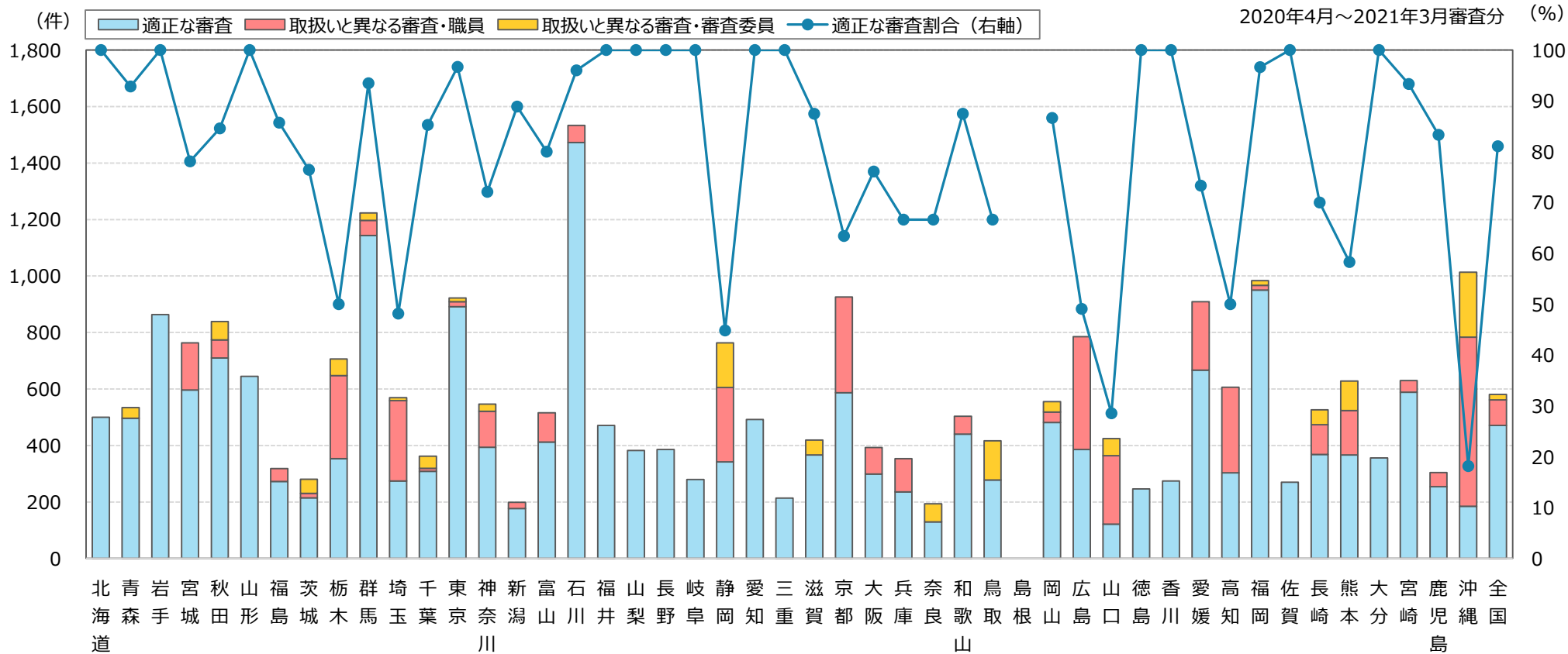
イントラリポス輸液は、静注用脂肪乳剤であり、添付文書上の適応症は、「術前・術後、急・慢性消化器疾患、消耗性疾患、火傷（熱傷）・外傷、長期にわたる意識不明状態時の栄養補給」となっている。

脂肪乳剤のイントラリポス輸液については、その副作用として血栓症の患者において凝固能の亢進により病状が悪化するおそれがあること、また、重篤な血液凝固障害のある患者において出血傾向があらわれるおそれがあることが指摘されている。

したがって、「DIC」の患者に対する脂肪乳剤のイントラリポス輸液の投与は、原則認められないと判断した。

グラフの見方

- 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）
脂肪乳剤（イントラリポス輸液）を算定しているレセプト1万件当たり、条件（D I Cの患者に対しイントラリポス輸液を算定）に該当するレセプト件数
- 折れ線グラフ
検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 81.11%）



【該当件数】 D I Cの患者に対しイントラリポス輸液を算定しているレセプト件数

検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が低い支部	高知、沖縄、東京、宮城、広島、山形、長崎	査定・返戻割合の低い順
②請求どおり・職員	沖縄、東京、宮城、広島、高知、群馬、愛媛	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	秋田、山形、群馬、福井、京都、福岡、沖縄	〃

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が低い支部

【適正な審査割合：100%】

- 山形

【適正な審査割合：100%未満】

- 高知、沖縄、東京、宮城、広島、長崎

②請求どおり・職員が多い支部

【取扱いと異なる審査：あり】

- 沖縄、東京、宮城、広島、高知、群馬、愛媛

③請求どおり・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 山形、福井、京都

【取扱いと異なる審査：あり】

- 秋田、群馬、福岡、沖縄

■①から③を通して、適正な審査と判断した主な理由

請求どおりと判断したレセプトの多くは、DICの診療開始日前の投与又はDICの陳旧症例で診療内容からDICの治療は行われていない患者に対するイントラリポス輸液の投与であり、適正な審査と判断したもの ⇒対応なし

：職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

：職員の認識誤り（取扱いの失念、誤解等によるCCの解除）
⇒上司の教育により是正

：審査委員の認識誤り（取扱いの不知等により医学的判断を誤ったもの）
⇒審査委員長から連絡・再周知により是正

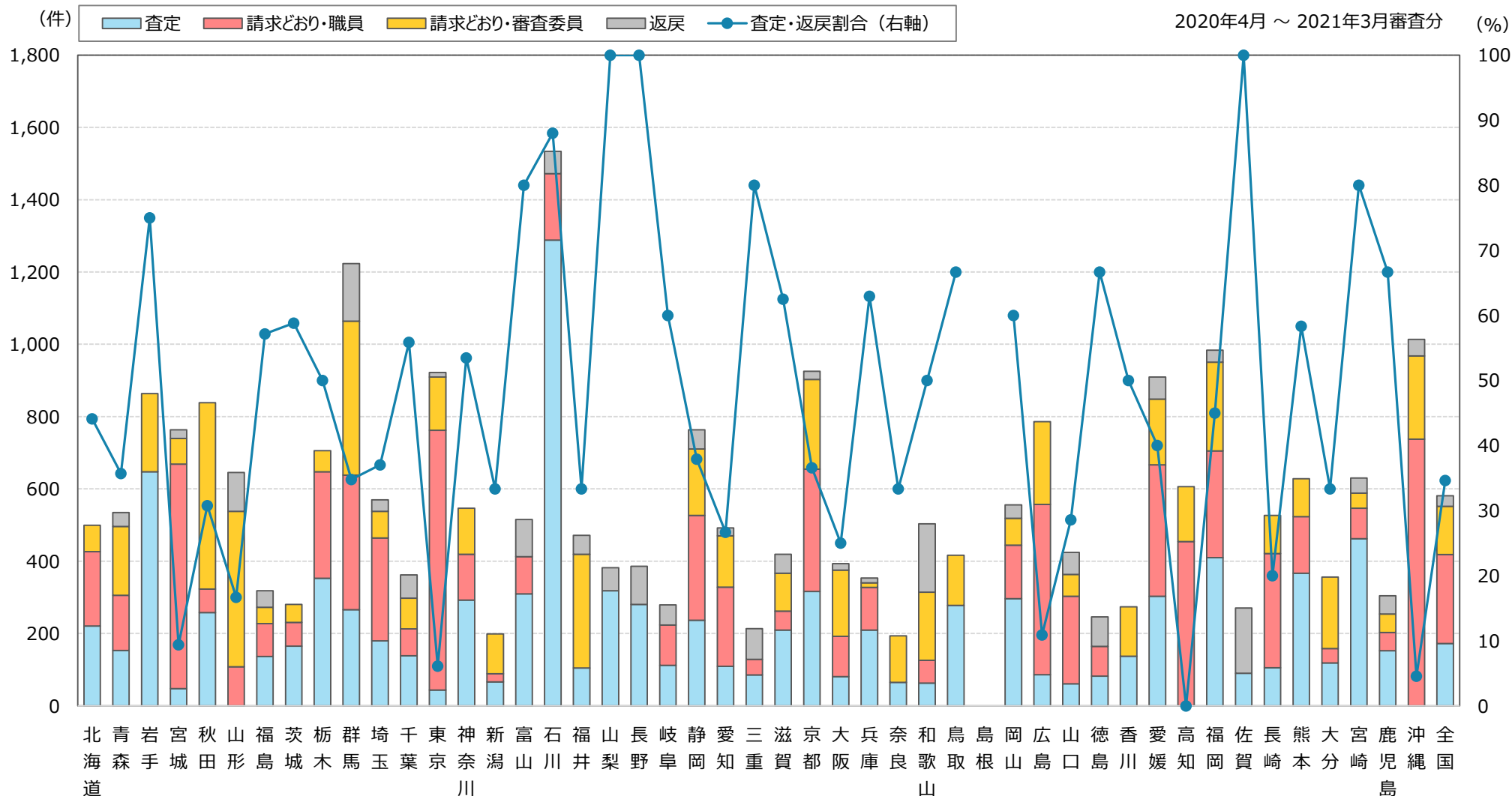
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数1,138件のうち、**923件（81.11%）**が適正な審査結果（検証前は34.62%）
CCの解除等による誤処理が215件（18.89%）

⇒概評：請求どおり（744件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは、傷病名や診療開始日から、DICの診療開始日前の患者に対して、イントラリポス輸液を必要とした事例であった。

支部	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (CC解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻		請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員	
			査定	返戻	査定 返戻 計	詳記等から 適正					
01 北海道	68	68	100.00%	30	0	30	38	0	0.00%	0	0
02 青森	14	13	92.86%	4	1	5	8	1	7.14%	0	1
03 岩手	12	12	100.00%	9	0	9	3	0	0.00%	0	0
04 宮城	32	25	78.13%	2	1	3	22	7	21.87%	7	0
05 秋田	13	11	84.62%	4	0	4	7	2	15.38%	1	1
06 山形	6	6	100.00%	0	1	1	5	0	0.00%	0	0
07 福島	7	6	85.71%	3	1	4	2	1	14.29%	1	0
08 茨城	17	13	76.47%	10	0	10	3	4	23.53%	1	3
09 栃木	12	6	50.00%	6	0	6	0	6	50.00%	5	1
10 群馬	46	43	93.48%	10	6	16	27	3	6.52%	2	1
11 埼玉	54	26	48.15%	17	3	20	6	28	51.85%	27	1
12 千葉	34	29	85.29%	13	6	19	10	5	14.71%	1	4
13 東京	213	206	96.71%	10	3	13	193	7	3.29%	4	3
14 神奈川	43	31	72.09%	23	0	23	8	12	27.91%	10	2
15 新潟	9	8	88.89%	3	0	3	5	1	11.11%	1	0
16 富山	5	4	80.00%	3	1	4	0	1	20.00%	1	0
17 石川	25	24	96.00%	21	1	22	2	1	4.00%	1	0
18 福井	9	9	100.00%	2	1	3	6	0	0.00%	0	0
19 山梨	6	6	100.00%	5	1	6	0	0	0.00%	0	0
20 長野	11	11	100.00%	8	3	11	0	0	0.00%	0	0
21 岐阜	5	5	100.00%	2	1	3	2	0	0.00%	0	0
22 静岡	29	13	44.83%	9	2	11	2	16	55.17%	10	6
23 愛知	45	45	100.00%	10	2	12	33	0	0.00%	0	0
24 三重	5	5	100.00%	2	2	4	1	0	0.00%	0	0

支部	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (CC解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻		請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員	
			査定	返戻	査定 返戻 計	詳記等から 適正					
25 滋賀	8	7	87.50%	4	1	5	2	1	12.50%	0	1
26 京都	41	26	63.41%	14	1	15	11	15	36.59%	15	0
27 大阪	88	67	76.14%	18	4	22	45	21	23.86%	21	0
28 兵庫	27	18	66.67%	16	1	17	1	9	33.33%	9	0
29 奈良	3	2	66.67%	1	0	1	1	1	33.33%	0	1
30 和歌山	8	7	87.50%	1	3	4	3	1	12.50%	1	0
31 鳥取	3	2	66.67%	2	0	2	0	1	33.33%	0	1
32 島根	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33 岡山	15	13	86.67%	8	1	9	4	2	13.33%	1	1
34 広島	55	27	49.09%	6	0	6	21	28	50.91%	28	0
35 山口	7	2	28.57%	1	1	2	0	5	71.43%	4	1
36 徳島	3	3	100.00%	1	1	2	1	0	0.00%	0	0
37 香川	4	4	100.00%	2	0	2	2	0	0.00%	0	0
38 愛媛	15	11	73.33%	5	1	6	5	4	26.67%	4	0
39 高知	4	2	50.00%	0	0	0	2	2	50.00%	2	0
40 福岡	60	58	96.67%	25	2	27	31	2	3.33%	1	1
41 佐賀	3	3	100.00%	1	2	3	0	0	0.00%	0	0
42 長崎	10	7	70.00%	2	0	2	5	3	30.00%	2	1
43 熊本	12	7	58.33%	7	0	7	0	5	41.67%	3	2
44 大分	9	9	100.00%	3	0	3	6	0	0.00%	0	0
45 宮崎	15	14	93.33%	11	1	12	2	1	6.67%	1	0
46 鹿児島	6	5	83.33%	3	1	4	1	1	16.67%	1	0
47 沖縄	22	4	18.18%	0	1	1	3	18	81.82%	13	5
全国	1,138	923	81.11%	337	57	394	529	215	18.89%	178	37



【該当件数】 D I Cの患者に対しイントラポス輸液を算定しているレセプト件数